

※注意：このシートは横浜市
ホームページ等で公開されます。

No. 100

まちづくり支援団体登録シート（閲覧用）①

フリガナ	イッパンシャダンハウジン カナガワケンケンチクシジムショキョウカイ ヨコハマシブ
団体名	一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部
代表者氏名	支部長 小澤 勝美
連絡先住所	〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 加瀬ビル201 2階 Tel 045-662-3551 Fax 045-662-3552

支援分野（注1）		支援分野の内容	
ルール又は プランづくり等	○	建築協定 地区計画 地域まちづくりルール 地域まちづくりプラン 景観協定 景観計画 まち普請事業 その他（高齢者の環境）	
市街地開発事業等	○	再開発 区画整理	
防災まちづくり等	○	まちの不燃化推進事業 共同建替え 防災マップづくり 耐震改修 狭あい道路整備 防災広場整備	
その他	○	商店街活性化 水・緑 歴史 文化 アート 地域交通 福祉 教育防災 防災 防犯 その他（高齢の環境）	

※得意とする支援の内容を丸印で囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、
その他の欄に記入してください。

支援分野に関する支援の実績等	支援分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等
	建築協定 景観協定 耐震改修等	横浜全域	H26年8月 ～現在に至る	※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 横浜市建築局と「住まいの相談窓口」に関する協定を締結し「豊かな暮らしと住まいのデザイン相談室」を毎週水曜日午後1時～4時まで「マークイズみなとみらい」の4階、東京ガス横浜ショールーム・くらしのライブラリー内に相談室を設置し市民の相談（ユニバーサルデザイン・耐震性・省エネ・コンバージョン・メンテナンス・景観まちづくり）に男女二人体制（無料）で対応している。
	高齢化したコミュニティの再生、自助共助のまちづくりや拠点づくり	緑地区	H27年3月 ～現在に至る	横浜市建築局マンション・団地再生コーディネーター支援団体となりコーディネーター2名が緑区南長津田団地の集会所の改修と増築したカフェの地域福祉拠点としての団地再生の活動を支援している。
	身近な住環境の生活しやすい提案をワークショップで具体的に考える	神奈川県・横浜全域	H27年10月	神奈川・横浜「住まいみらい展」にて企画展示 横浜支部ブースにて「横浜都市ビジョン」の緑と農ある郊外・臨海都市エリアなどパネルを使い市民とワークショップ形式で街について考える。 神奈川県・横浜市建築局（住宅政策課）による実行委員会形式での出展・広く市民と交流

※注意：このシートは横浜市のホームページ等で公開されます。

まちづくり支援団体登録シート（閲覧用）②

支援分野に関する支援の実績等	高齢者の住まいの環境出前講座	横浜全域	H28年10月	横浜市建築局住宅政策課の10月「住活月間」住まいを守るセミナー出前講座 家族構成やライフスタイル等の住生活環境の変化に伴う快適な暮らしのために役立つ「高齢者の住まい選びとリフォームの落とし穴」 セミナー終了後リフォーム相談に対応。 横浜市建築局住宅政策課
	横浜市18区における耐震改修及び防災のまちづくり、建築協定の実務の支援	横浜全域	H7年～現在	横浜市の耐震改修事業に横浜支部に所属する多くの会員が耐震診断、耐震改修、不燃化事業の実務に関わっている。又、日常業務の中で建築協定の実務にも関わっている会員が横浜市18区に所属して活動している。

まちづくりに関するPR

横浜支部は、一般社団法人神奈川県建築士事務所協会（景観・まちづくり専門委員会平成23年に発足）にて歴史や景観を見つめたまちづくり活動に参加してきました。横浜市の各18区に会員が所属する横浜支部は会員数266名（H29年1月現在）の建築士によって構成され、「成長から成熟する社会へ」横浜市の「住生活基本計画」の理念「ひと・すまい・くらしがつながり活力と魅力あふれる持続可能なまちよこはま」の推進を横浜支部の責務と位置づけ、経験豊富な専門家が少子高齢社会の地域の多様性を活かした新たな時代への街づくりを支援しています。